

未亡人 相続

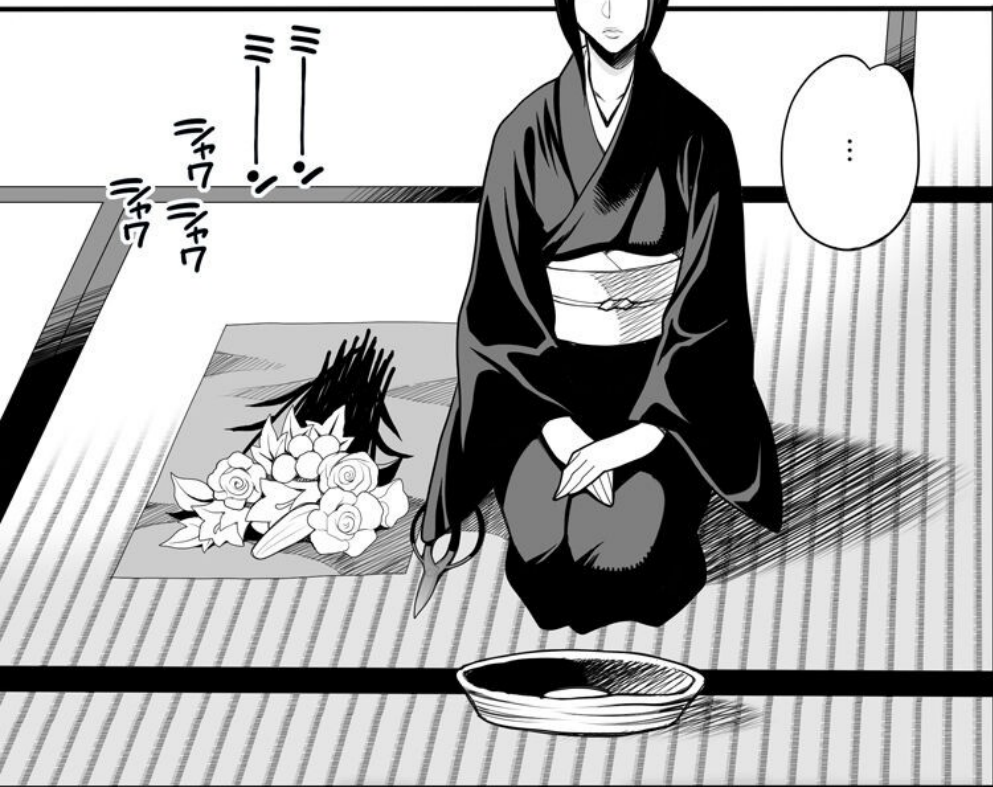
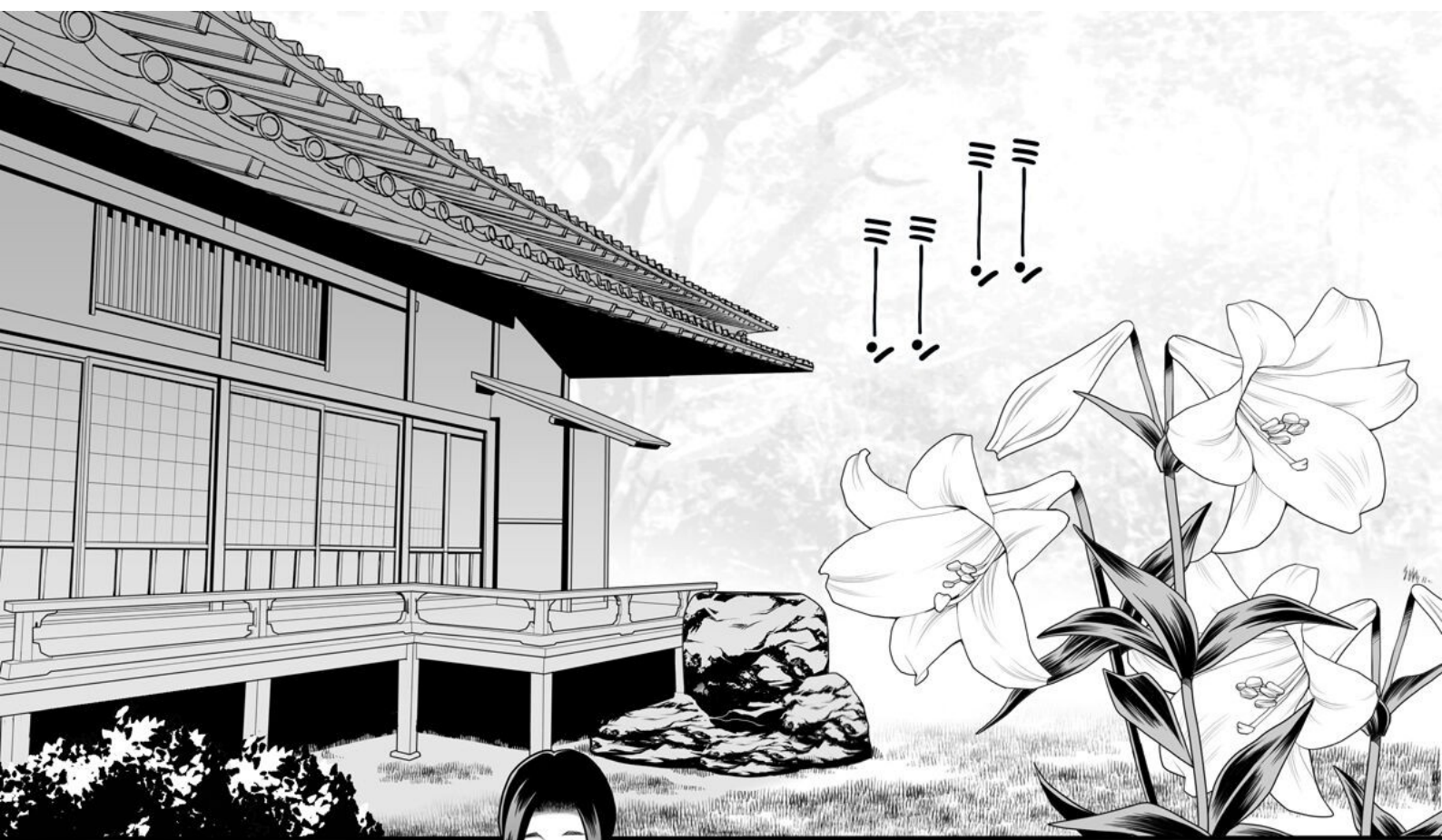
3

若妻の
しつけ方

ゆきやなぎの本 49



成年向



百合は
あんまり
好きじゃないの



この花のことを
あまり好きに
なれないの

そう：
なぜか
昔から：





だって：
この花ときたら

白い
清らかな
花弁を持って
いるくせに

中心から
生々しく
しべを
突き出して

これ見よがしに
虫たちを
誘っている

まるで
早く
ふれてくれと
言わんばかりに：



ああ：
なんて
はしたないの

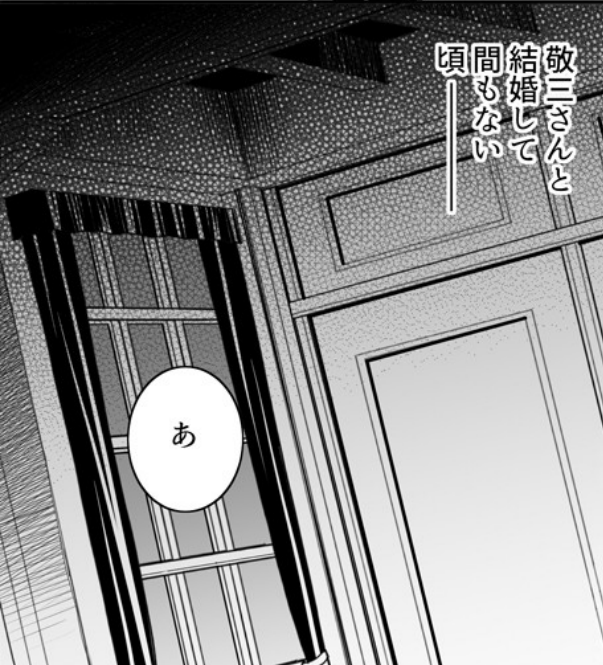


それだ：
この香り

ねっとりど
まといつく
ような



甘い甘い
この香り



敬三さんと
結婚して
間もない
頃



あれは：
まだ私が
このお屋敷に
来たばかりの頃

そう：
あの時も
この香りが
していたわ

あ



では
今夜も
始めるぞ
雪乃

楽しみ
だろう
ん？

け…
敬三さん！



よし…
これでいい

ああつ…！



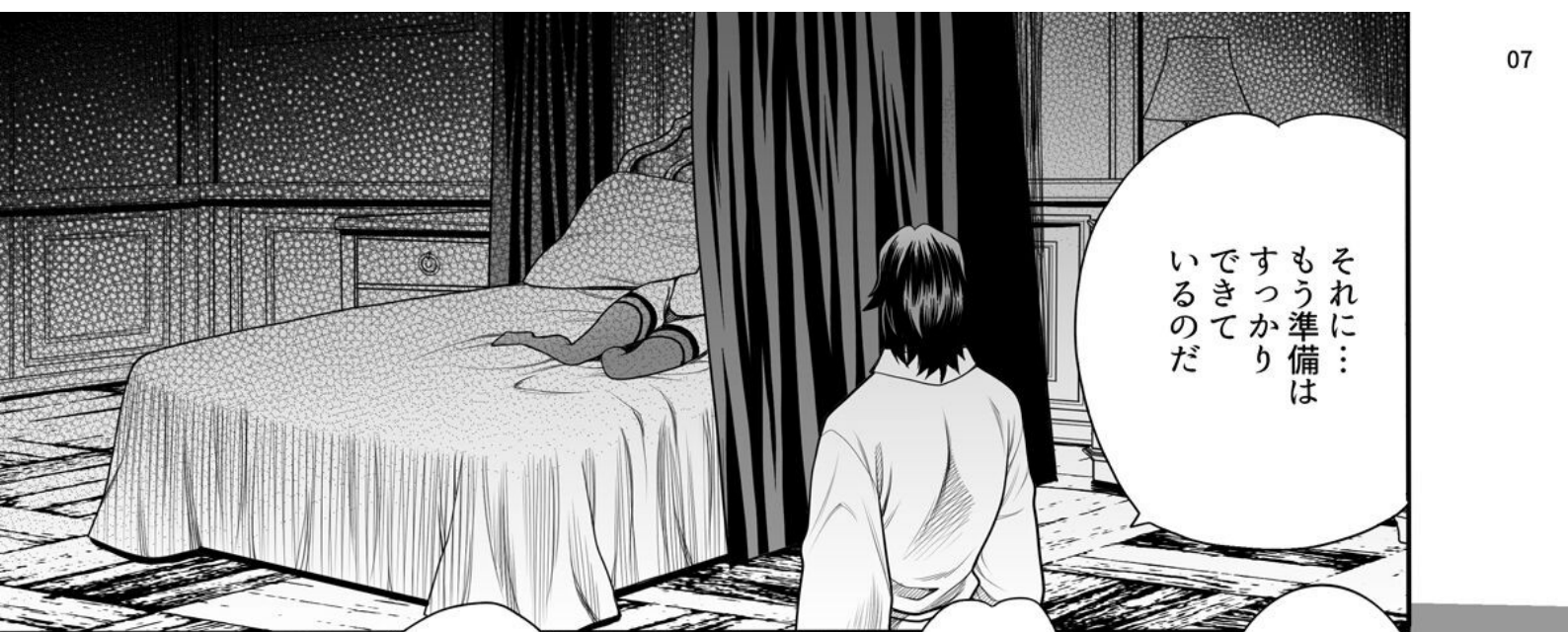
お願い…
もうやめて
こんなことは

こんなの…
おかしい
ですわ



何を言う
雪乃
おまえは
私の妻だろう？

しっかり
務めて
もらわなく
てはな



それに：
もう準備は
すっかり
できて
いるのだ



そうだな
紅留美？

はい：
旦那さま♡

早く…
早く…
いらしてエ

紅留美…
もう
おかしく
なりそう…♡♡

もう：
すっかり
紅留美の
支度は
できております

はあ♡
はあ♡

はあ♡

はあ…♡



一日中
紅留美を
じらしっぱなし
で…

もう…
おかしく
なって
しまいますウ

じらし♡



フフ…
はしたないな
紅留美

まだ
何もして
いないと
いうのに

ギィ

ああん…
だって
旦那さまが
いけないのですわ



ああん…
来てエ
旦那さまア

まったく…
しようがない
やつだ
紅留美

ギィ

早く♡
早く♡



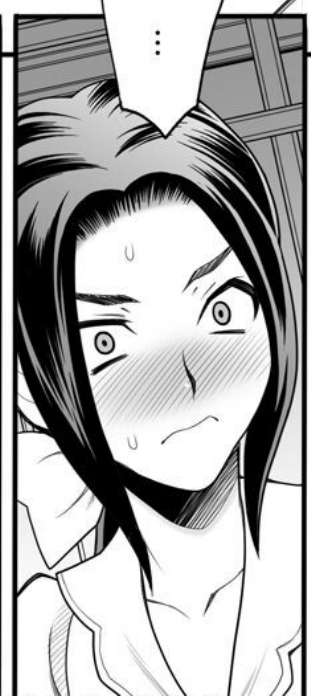
来てエ
旦那さまア♡

はあ♡

ああ…
早く♡
早く♡

はあ♡

はあ♡

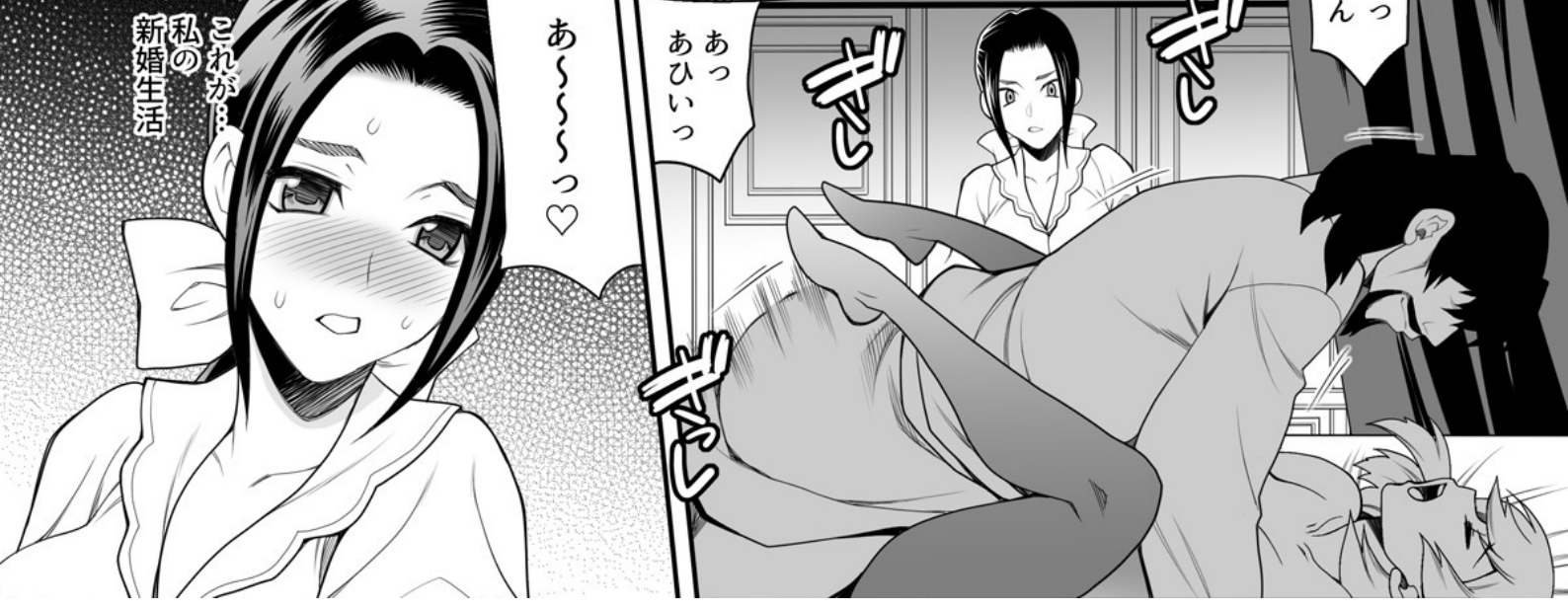


…



よく
見ているよ
雪乃

決して
目を離しては
ならんぞ



これが... 私の新婚生活

夜ごと
夫の敬三さんと
秘書の紅留美さんの
交わりを
見せつけられる…

夫婦のベッドで
激しく乱れる
2人を



朝まで
ずっと……!

ギン

あ~~~~っ
旦那さま♡



見続けるように
命じられるのです

どうだ：
ちゃんと
見ているか
雪乃？
なんとも
気持ちよさそう
だろう
紅留美は



悪くないぞ
紅留美…っ！

よく見る…
私たちが
つながった
部分を
こんなに
はしたなく
濡らしおって



あっあっ
旦那さまア...

いっ♡
いっ♡
いっ♡
いっ♡

よし：
では
教えてやれ
雪乃に

今
どんな具合
なのかをな

フフ：
そんなに
いいのか
紅留美

ダメだ：
言うのだ
さもないと
抜いて
しまうぞ

ア...

はあ♡

え...

はあ♡

だ：
ダメえっ！

お願い：
抜いちゃ
いやア！

そんな：
いけませんわ
旦那さま

はあ♡

よし…
では
言うのだ
紅留美

は…
はいイ
旦那さま…っ

旦那さまの
おチ○ポ
いただいて
おりますの…

あっあっ
とっつも
イイ…っ♡

旦那さまったら…
紅留美の中で
そり返って♡
熱くなっ♡

ああ…
ごめんなさい
奥さま…
今…
わたし…っ♡

旦那さまの…
とっつも
たくましい
モノを…っ♡

奥の…奥まで
犯していただいて
ますのオ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡



おや…
どうした
雪乃

こんなの
おかしいわ…
異常です!
狂ってる
わ…!!



どうして…
こんなことを
なさるのですか
私は
あなたの妻
だというのに

あなたは
他の女性と…
しかもそれを
見せつけるなんて



さては
うらやましい
のか?
紅留美が

自分も
私に
こうされたい…
そう思っ
てるん
だろう



わかるぞ…
今
おまえの体は
熱くほてっている

乳首は
かたく
立ち上がり…
足の間は
うるんでいる

そして…
たくましい
男に
強引に
組みしかれ…

はしたない
雌の声を
あげたいと
思っているはずだ



そんなこと
思っています
わたしは
私ただ

な…
何をバカな
ことを…!



な…

かあ

あ



それ以外は
何も…

ただ…
妻として
当然の
扱いを求めた
だけです…



はあ

はあ

あ

イクっ…
紅留美
もオ
イクうっ♡

あっあっ
あ~~~~♡♡♡



フフ…
まあいい

いずれ
わかることだ

ああ…♡

ああっ
旦那さま…
旦那さまア



イキたいのか？
紅留美

まったく…
おまえほど
好きな女を
見たことがない

はぁ♡
あ♡
はぁ♡

イキたい♡
イキたいです♡
旦那さま♡

はぁ♡



よし…
では
イカせてやろう

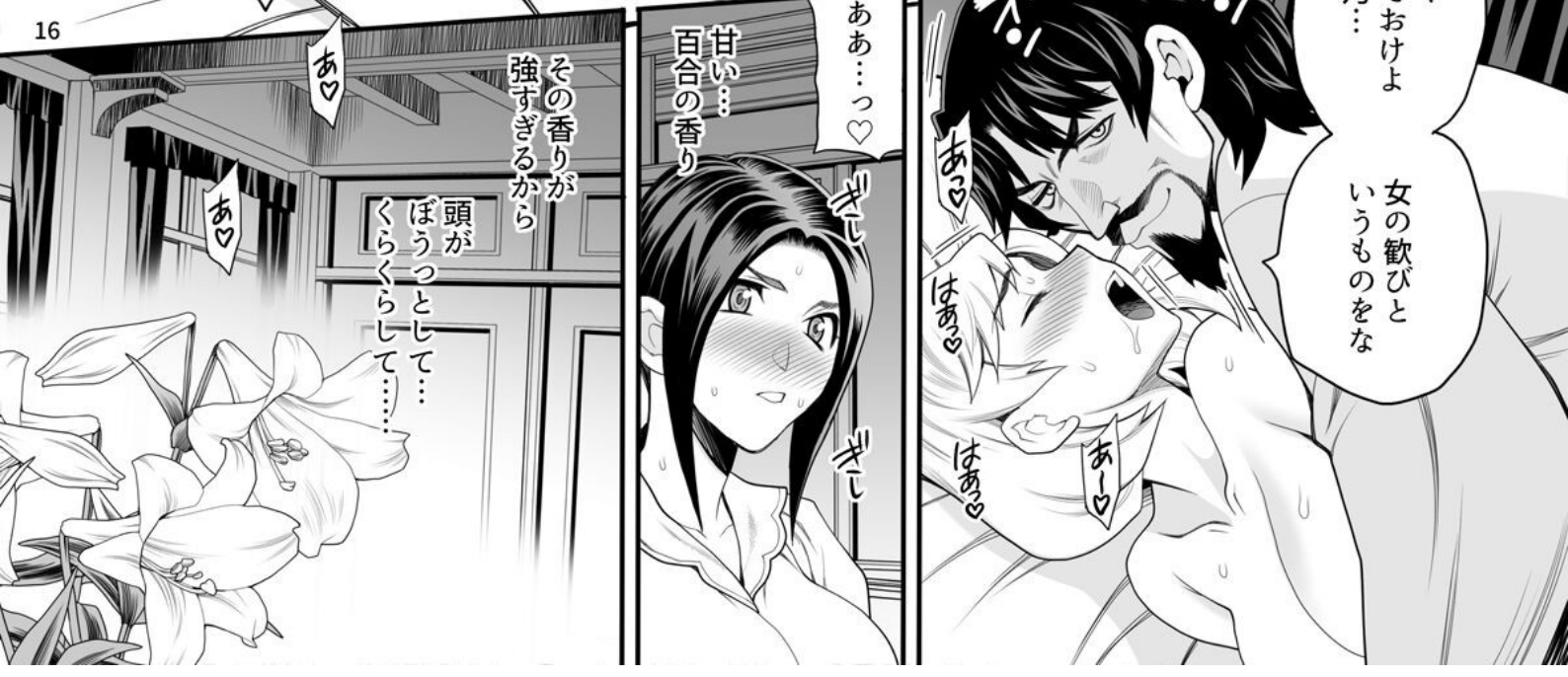
ほら…
もつと
足を開くん

奥まで
プチこむぞ…っ！

あはっ♡
ひいっ♡
す…す…い♡

こわれるっ♡
こわれちゃうウ
紅留美の
おま〇こ…っ♡

ズッ♡
ズッ♡



よく
見ておけよ
雪乃…

女の歓びと
いうものをな

あぁ…っ♡

甘い…
百合の香り

その香りが
強すぎるから

頭が
ぼろっとして…
くらくらして…

あ♡

あ♡



気が遠くなる……!!

どき

どき…

いいか…
よく覚えておくのだ
雪乃

この紅留美
などより
ずっとな

おまえは
そういう
女なのだ…!

あっ
イク♡

イク♡

イク♡

あア~~~~~
旦那さま…ア♡♡♡

おまえは
淫蕩な女…

どき…



いけない…
切りすぎて
しまったわ

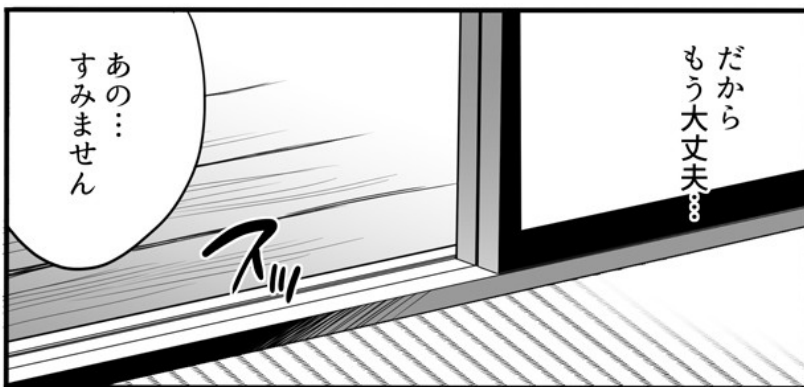


あっ



ああ…!

はあ…?



あの…
すみません

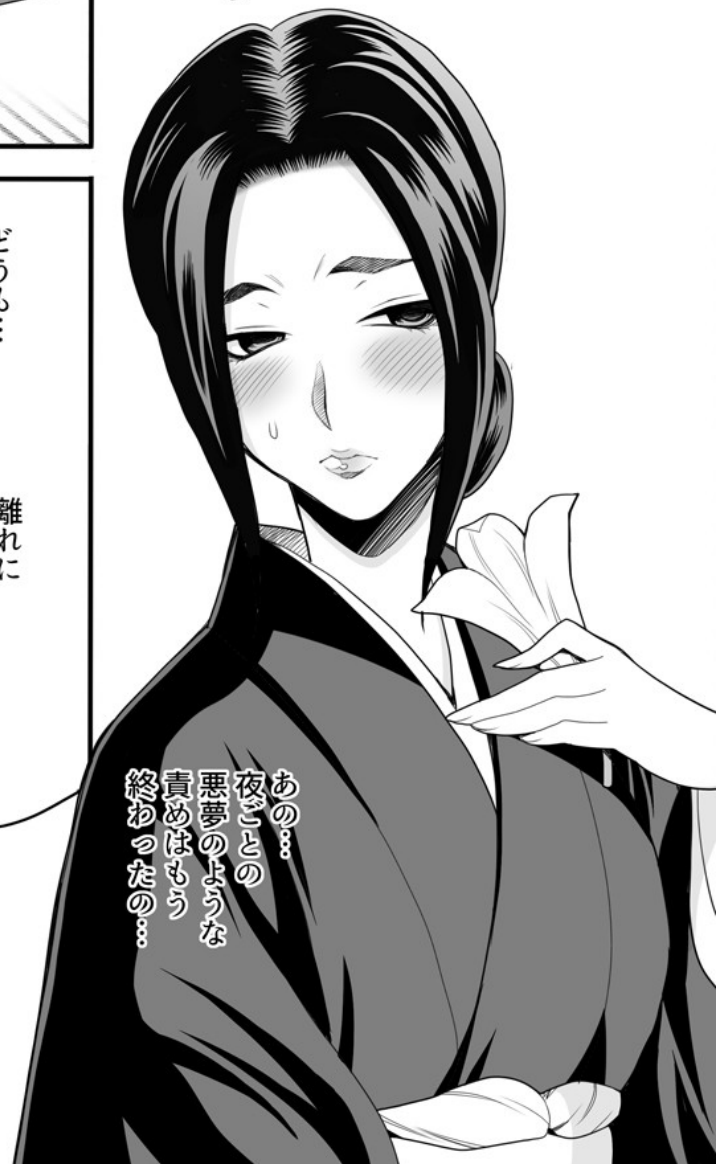
だから
もう大丈夫…

どうか
しているわ…
今日の私
だつて…
敬三さんは
もういないのよ



一登さん…!

どうも…
雪乃さん
離れに
いると聞いて…
お邪魔でしたか?



あの…
夜ごとの
悪夢のような
責めはもう
終わったの…



ああ…
一登さん

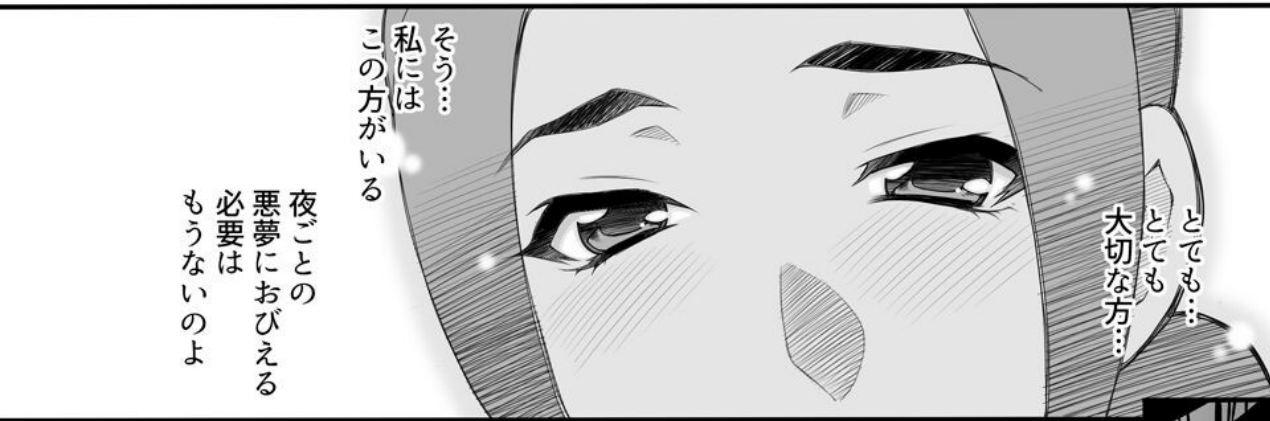
いやー
すごいなあ



そんな…
邪魔だ
なんて

今
かたづけ
ますわね

へえ…
こんな和室も
あるんですね
この家



私を
優しく
抱いてくださる

とても…
とても…
大切な方…

そう…
私には
この方がいる

夜ごとの
悪夢におびえる
必要は
もうないのよ



へえ…
きれいですね

特に
この花…
品があつて
いい香り



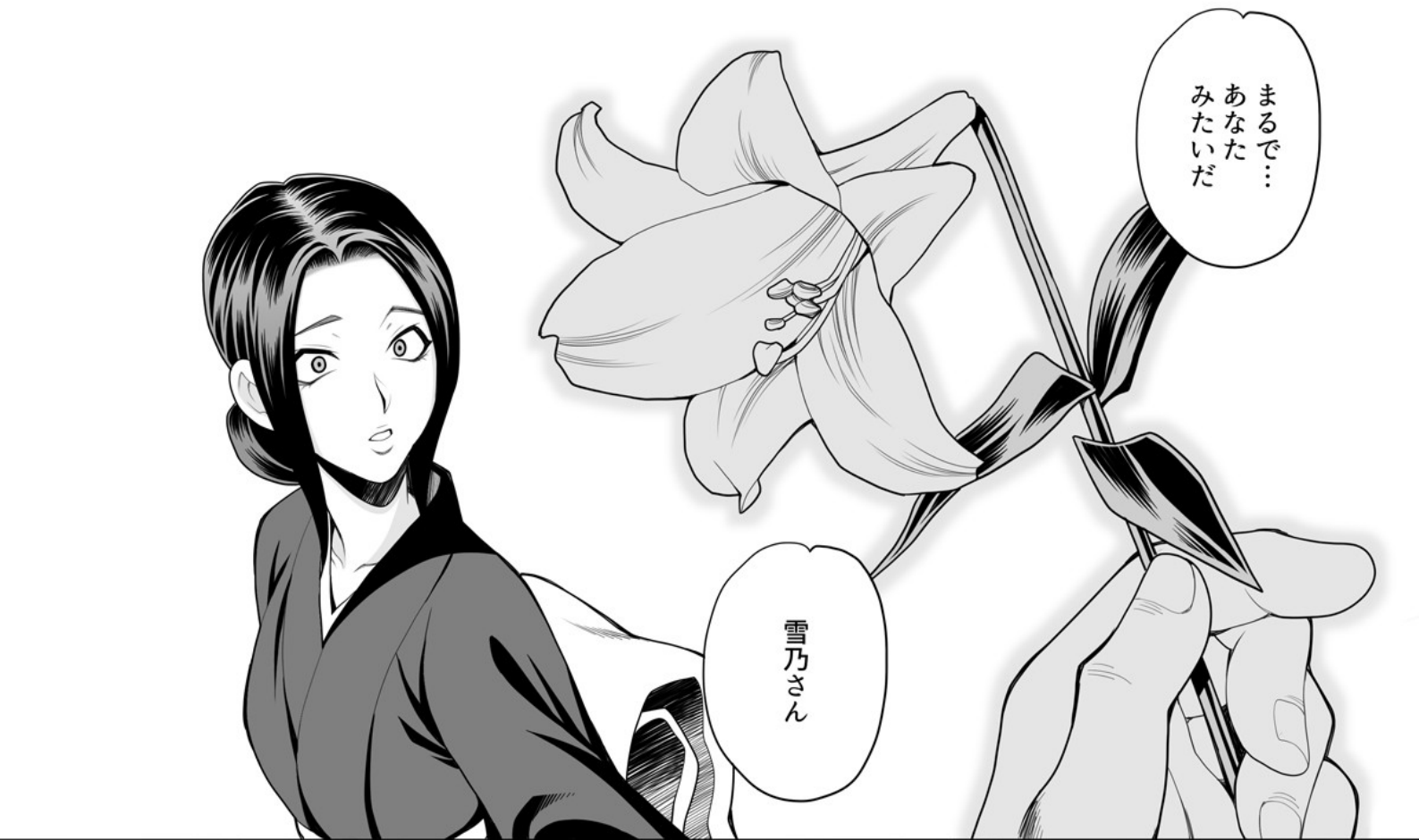
これは…
あなたが？

え？
ええ…

お庭に
夏の花が
たくさん咲いて
いるものですから



おっ





はあっ

はあっ

あっ…
ああっ

はあ

はあ

はあ

ああ…
一登さん…っ

どうしたんです
雪乃さん…
突然
こんな…

アア

アア

アア

アア

アア

ん…っ

かわいそうに…
あなたはまだ
不安定なんだ

ご主人を
亡くした
ばかりで…
無理もない

お願い…
何も
聞かないで

ただ…
抱いて
くださいまし

はあ

はあ

はあ



お願い…
一登さん

雪乃を
強く
抱いて…

キス…



はあ…
はあ…

ええ…

大丈夫ですか
雪乃さん…

もう
落ち着き
ましたか？



そう…
私は…
大丈夫

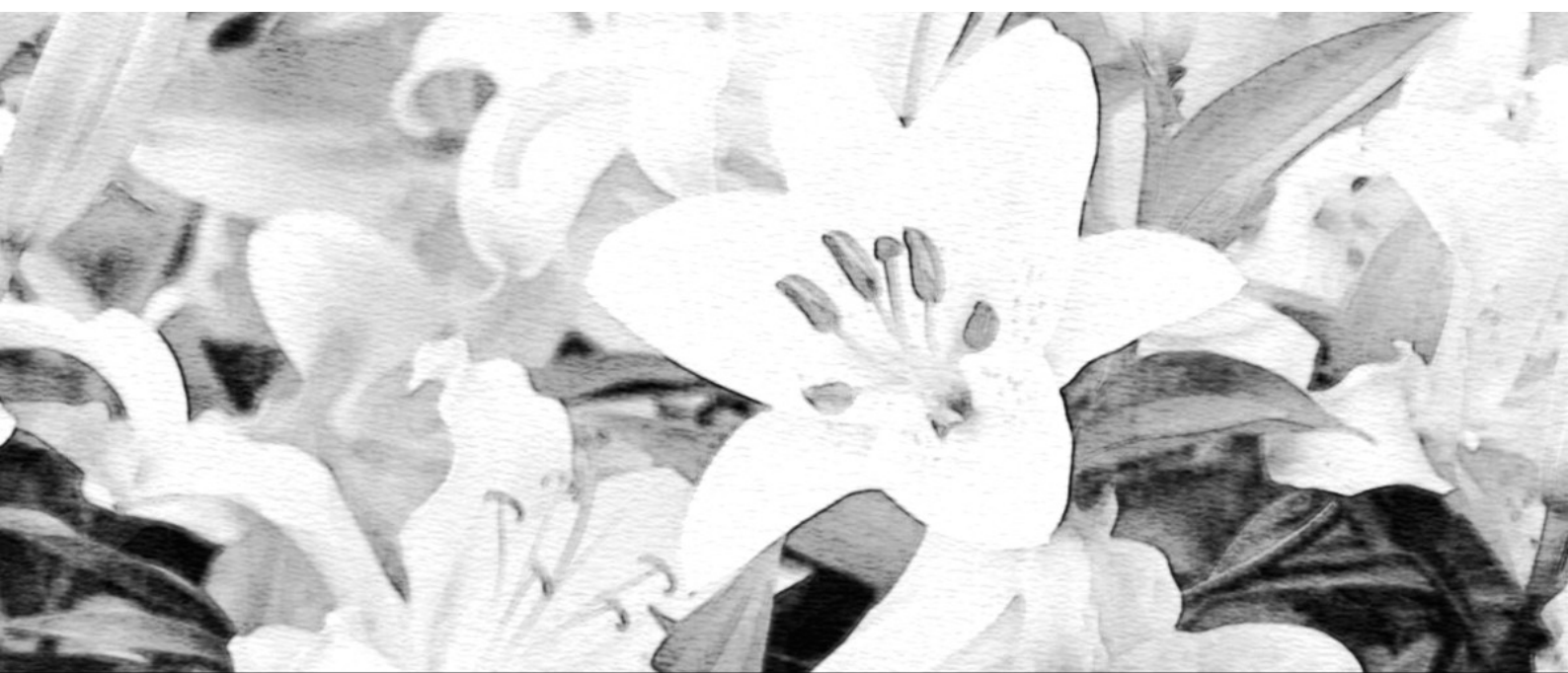
だって
この人が
いてくれる
から…

もっと
もっと
強く…



大丈夫なの…
本当よ…

未亡人
相續



未亡人相続の3でした！
もうちょっと長いページ数になるはずだったんですが、
体調不良とかありまして申し訳ない

それにしてもコロナがヤバい
ほとんど引きこもって暮らしてますが、
これまでになく身に迫ってる感ありますよ…
皆さんもどうかお気をつけください
それではまた！

ゆきやなぎ 2022.7.27

ゆきやなぎの本49 未亡人相続3 若妻のしつけ方

発行 シャルロット・ココ
発行日 2022/08/14
印刷 コーシン出版
連絡先 yukiyalagi1111@gmail.com
<http://yukiyalagi01.sakura.ne.jp/>

無断複製、無断転載、無断アップロードを禁じます
18歳未満の閲覧、購入を禁じます

ゆきやなぎの本 49

